奈良大学共催講座のご案内

2023年度後期（10月～3月）

CROSS OVER

【奈良大学のご案内】

日本で初めて本格的な都が置かれた地、奈良。今もなお、豊かな歴史と文化の香りが満ちています。奈良大学は、そんな恵まれた歴史的風土を背景に、創設以来の「生きた学問」の実践（教育・研究）とともに、多くの専門人材を輩出しています。是非、講座では「生きた学問」からみる奈良・歴史・文化を体験してみてください。

【学部】

●文学部　国文学科
　　史学科
　　地理学科
　　文化財学科

●社会学部　心理学科
　　総合社会学科

【通信教育部】

●文学部　文化財歴史学科

【大学院】

●文学研究科　国文学専攻
　　文化財史料学専攻
　　地理学専攻

●社会学研究科　社会学専攻　社会文化研究コース
　　臨床心理学コース

〒631-8502 奈良市山陵町1500
TEL：0742-44-1251　FAX：0742-41-0650
URL：https://www.nara-u.ac.jp/

Kintetsu 近鉄文化サロン

奈良の歴史再発見 ―ちょっとディープな大和―

奈良大学では、今まで知らなかった奈良に出会う場として、「奈良の歴史再発見」と題した、奈良の魅力を紹介する講座を4回シリーズで開催いたします。今回は、ちょっとディープな大和をテーマに、それぞれの専門分野に詳しい講師陣が分かりやすく解説。奈良をより楽しめる内容で、どなたにもご参加いただける講座です。

第1回	11月18日（土）13：30～15：00	紺紙金字経の科学分析 －金字に真鍮が使われるのはなぜ？－	奈良大学 名誉教授	西山　要一
第2回	12月16日（土）13：30～15：00	中宮寺跡 －聖徳太子ゆかりの尼寺の創建地－	斑鳩町教育委員会 生涯学習課 課長補佐	荒木　浩司
第3回	1月20日（土）13：30～15：00	藤ノ木古墳の耳環と その金工技術	奈良大学　文学部 教授	比佐　陽一郎
第4回	2月17日（土）13：30～15：00	春日山と貧しき人びとの群れ	奈良大学　文学部 教授	井岡　康時

【受講料】 各回　2，530円
（WEBでご入金の場合は500円割引、各回講座実施日の5日前までに店頭入金の場合は300円割引）

【場　所】 近鉄文化サロン阿倍野

奈良大学 1日・短期講習会

2023年度後期（10月～3月）
※入会金は不要です。

11/18（土） 紺紙金字経の科学分析 -金字に真鍮が使われるのはなぜ？-

平安時代、紺色の用紙に金色の文字で書かれたお経が盛んに作られます。この金字は金で書かれたとされていましたが、近年の科学分析によって、真鍮で書かれたお経もあることが分かりました。古代～中世には、真鍮は鍮石と称され金・銀に次ぐ価値があり、色と輝きは金色、西方渡来の貴重な輸入品、などなど特別な価値が認められていたと思われます。古えの人々の真鍮への思いを探ります。

【講　師】奈良大学　名誉教授　西山　要一
【時　間】13:30～15:00　【受講料】 2,530円 （WEBでのご入金の場合は500円割引、11月13日（月）までに店頭入金の場合は300円割引）

12/16（土） 中宮寺跡 -聖徳太子ゆかりの尼寺の創建地-

整備後の塔基壇（提供：斑鳩町教育委員会）

国宝の菩薩半跏像などで有名な中宮寺は、夢殿がある「法隆寺東院伽藍」の北東方向にありますが、ここは後世に移転したところで、はじめに建てられた場所が中宮寺跡です。中宮寺跡ではこれまで14回にわたり発掘調査が行われ、多くの発見がありましたが、なかでも重要な成果があった塔跡の調査を中心に紹介します。

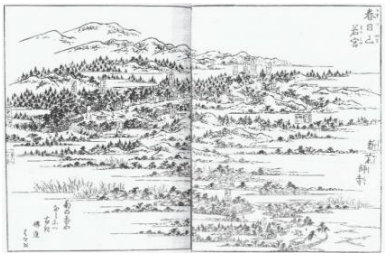
【講　師】斑鳩町教育委員会 生涯学習課　課長補佐　荒木　浩司
【時　間】13:30～15:00　【受講料】 2,530円 （WEBでのご入金の場合は500円割引、12月11日（月）までに店頭入金の場合は300円割引）

1/20（土） 藤ノ木古墳の耳環とその金工技術

耳環（じかん）は、古墳時代の耳に装着する装身具、つまりはピアス、もしくはイヤリングです。金や銀を基調とした単純な形の製品に見えますが、そこには様々な金工技術が詰まっています。豪華な金銅馬具の出土で知られる藤ノ木古墳でも、石棺内から人体に装着されたとみられる状態で耳環が出土しています。かつてこの耳環の復元製作を行った経験から、古墳時代の人々によるモノづくりの技術やこだわりに触れてみたいと思います。

【講　師】奈良大学　文学部　教授　比佐　陽一郎
【時　間】13:30～15:00　【受講料】 2,530円 （WEBでのご入金の場合は500円割引、1月15日（月）までに店頭入金の場合は300円割引）

2/17（土） 春日山と貧しき人びとの群れ



奈良市街の東方にやわらかな稜線をえがく春日山―古くから神が降臨した聖なる山として人びとの信仰を集めてきました。ところが、江戸時代中ごろから大正時代にかけての奈良の人びとは、春日山に関して、住まいを失い、その日の暮らしにも困る人びとが集まる場所という、今日では想像もつかない別のイメージも共有していました。なぜこのような思いをいだいたのでしょう。史料を読み解きながら春日山の歴史像を考えていきます。

【講　師】奈良大学　文学部　教授　井岡　康時
【時　間】13:30～15:00　【受講料】 2,530円 （WEBでのご入金の場合は500円割引、2月12日（月）までに店頭入金の場合は300円割引）

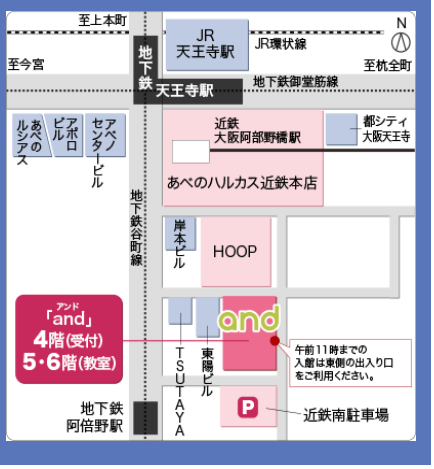
★WEBでご予約から入金までできるようになりました

ホームページへのアクセスはこちら
近鉄文化サロン　検索

お問い合わせは
近鉄文化サロン阿倍野まで
〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋
2-1-40 and4階
06-6625-1771
〔受付時間〕10:00～19:00
（日曜・休講日は10:00～17:00）

■休業日 9/30(土)、10/29(日)10/31(火)、11/29(水)、11/30(木)、12/29(金)～1/4(木)は、受付業務を休ませていただきます。

［受講お申込みは］
●事前にご予約のうえ、実施日の5日前までにご入金手続きをお済ませください。
●各講座とも満員になり次第、締め切らせていただきます。
※ただし、一定の人数に満たない場合は講座を中止させていただくことがあります。
●お支払いには、コンビニ振込みがご利用いただけます。（振込手数料別途）詳しくは、お申込み時にご確認ください。
●WEBでのお申込みの場合、会員登録が必要です。（入会金無料）



※価格は、消費税、設備費を含んだ税込価格を表示しています。